

3・10全国統一行動 大幅賃上げを実現しよう ロシアのウクライナ侵略に抗議

3月10日の全労連・全国統一行動で、札幌では昼休みに札幌駅南口で宣伝行動をおこないました。札幌地区労連の赤坂正信議長が「内部留保を取り崩せば大幅賃上げはすぐにできる。いっしょに声を上げよう」と呼びかけるとともに、ロシア軍によるウクライナ侵略に厳しく抗議し「国際世論でロシアを包囲しよう」と訴えました。医労連・福祉保育労・自交総連からたたかひの決意が述べられました。

北海道鉄道本部 11人が参加

この日の昼休み行動に北海道鉄道本部は札幌近隣の支部から組合員11人が参加し、ロシアによるウクライナ侵略に抗議するメッセージボードを掲げてアピールしました。午後からは独自行動として建交労春闘チラシを折り込んだポケットティッシュを配布しました。

各職場組織が春闘要求書を提出

函館運送支部 平均3万円以上の賃上げ要求

函館運送支部は3月4日に春闘要求書を提出しました。賃上げ要求は平均30,000円以上、誰でも一律1万円以上、時給1,000円以上、再雇用者の比率引き上げとともに、運転手当・住宅手当などの引き上げのほか、労働時間、定年制・退職給付、雇用保障休暇制度などの要求を整理しています。また、夏季一時金については平均60万円を要求しています。

殖産運輸支部 基本給37,500円増額を要求

殖産運輸支部（札幌）は3月3日に春闘要求書を提出し、基本給37,500円の増額、夏季一時金・1.5か月、冬期一時金・2.5か月、燃料手当・7万円の支給を要求しています。また、就労における安全確保措置、ハラスメント防止などについても要求をまとめています。

小樽一般労組の2支部が要求書提出

小樽一般労組の光合金支部が3月4日に、同カイゲンファーマ支部が3月7日に春闘要求書を提出しました。光合金支部は「基本給1%（定期昇給分を含まない）引き上げ」と「夏季一時金として基本給の1.5か月分」を要求しています。カイゲンファーマ支部は「職能給の一律10,000円のベースアップ（定期昇給を除く）」「夏季及び年末一時金の総額を月額給与（職能給＋職務手当）の4.54か月分とすること」のほかに「休日の増」「シニアサポート・シニアスタッフの月例給与の見直し」「積雪寒冷地の従業員に一律10,000円」「住宅手当の見直し」などを求めています。